



見過ごしていませんか 子どもの気持ち 大人の思い

—虐待のない子育てを進めるために—

子育て支援課児童福祉係 ☎028(677)1333



子ども虐待防止 オレンジリボン運動

子ども虐待防止オレンジリボン運動とは、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動のことです。オレンジリボン、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

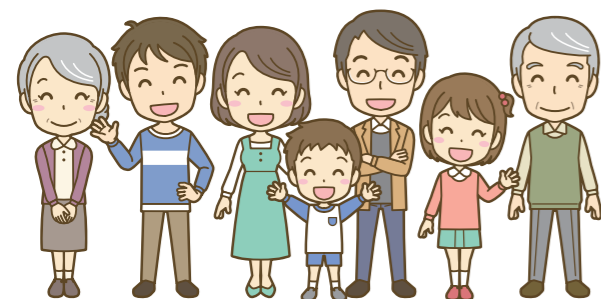
オレンジリボンは、子育てを温かく見守り、助ける意思があるということを示します。

今だからこそ温かな 「見守り」「気付き」「助け」を

「しつけのため」という理由で、子どもを虐待してしまう家庭は少なくありません。虐待によって子どもの行動が変わったとしても、それは、恐怖心などによって行動した姿であり、子どもの成長につながっている訳ではありません。

一方、虐待をしてしまった家庭の事情を聞くと、さまざまな問題が複雑に絡み合い、家庭だけでは解決困難となっていることが多くあります。さらに、制限されることが多いコロナ禍の今、大人も子どももストレスを受けて、感情を上手くコントロールできなくなっているということも考えられます。

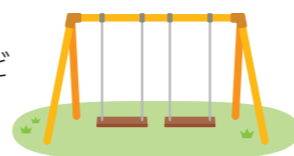
このような現状だからこそ、保護者の友人、親戚、近所の人、教育・保育現場の人など、社会全体で子育て中の家庭を見守り、異変に気付き、必要な支援機関につなげることで、「虐待のない子育てを社会全体で応援すること」が重要です。



身近なところに こんな様子はありませんか

子ども

- ・表情が乏しい
- ・触られること・近づくことをひどく嫌がる
- ・乱暴な言葉遣い
- ・極端に無口
- ・家に帰りたがらない
- ・性的に逸脱した言動 など



保護者

- ・感情や態度が変化しやすい
- ・子どもへの近づき方や距離感が不自然
- ・イライラしている
- ・人前で子どもを厳しくしかる、たたく
- ・余裕がないように見える
- ・家の様子が見えない など



状況

- ・子どもに、保護者にとって説明できない不自然なげがや、繰り返すげががある
- ・子どもが、親子でいるときは親をうかがい、態度や表情が乏しいが、親がいなくなると急に晴れやかになる など

参考：政府広報オンライン

虐待かも?と思ったら 児童虐待対応専用ダイヤル

いちはやく
☎189 (24時間受付)

近くの児童相談所にすぐに通告・相談ができる、24時間の全国共通の電話番号です。匿名でかけることもでき、通告・相談をした人や内容に関する秘密は守られます。通話料は無料です。



「189で絵を描こう！」

子育て支援課では「児童虐待の相談窓口の認知率を向上させ、児童虐待の早期発見につなげる」という目標に向け、児童虐待相談窓口「189」をモチーフにしたデザイン画の募集を行いました。

皆さんに描いていただいた作品を、11月限定で公開しています。ぜひご覧ください。

- ・ Twitter
- ・ Instagram
- ・ YouTube



- ・ 芳賀チャンネル
- ・ 町新型コロナウイルスワクチン接種会場内テレビ

一人で考え込まず まずはご相談ください

自分の子どもや孫など、自分の周りの子どもに関する悩みはありませんか。

イライラしたり、関わり方が難しかったり、煩わしくなったり、子どもについてのさまざまな悩み・思いがあるのではないのでしょうか。それぞれ個性の違う子どもたちと接する中で、子どもについての悩みが一つもないという人は少ないでしょう。

町は、令和2年度から「芳賀町子ども家庭総合支援拠点」を設置し、保健師や子ども家庭支援員等による相談支援を強化しています。

自分自身はもちろん、家族などが、子育てに「つらい」「助けが必要」と感じたら、どんなことでもご相談ください。どうしたら良いかを一緒に考えていきましょう。

どうぞお気軽に
ご連絡ください



子育てにつらさを感じたら
おうちでつらいことがあったら
手助けしたい家庭に気付いたら

芳賀町子ども家庭総合支援拠点

(子育て支援課児童福祉係)

平日8:30~17:15

☎028(677)1333